

かんげんじょうせいかい か  
管絃丈清会歌

石橋 令 邑 作詞  
加羅古呂庵 一泉 作曲

2024. 8.12 作曲

歌(男声)

尺八I

尺八II

箏I

箏II

十七絃

1尺8寸管

口 ピ

1尺8寸管

口 ピ

花雲調子

三 二 三 五 七 九 斗 為 巾

花雲調子

三 二 三 五 七 九 斗 為 巾

二 三 五 七 九 1 3 5 7

運指、奏法については、適宜工夫していただいでけっこうです。

## 管絃丈清会歌

「尺八丈清会歌」(1995年)は、歌に尺八3パートで伴奏する形式でしたが、鯉江丈山師のご依頼により、箏・十七絃を加え、尺八は2パートにして、「管絃丈清会歌」としました。作詞は、「高麗の春」などの詩を作られた石橋令邑氏です。

青丹よし 奈良の都に 渡りきし  
 もろこしの 笛 代ををへては  
 善化尺八と 時をすぎ  
 古今にわたる 日本の竹韻  
 都山・茶山の 伝統の  
 芸風うけし 丈山は  
 竹道の標 かえりみて  
 楽の基は 本曲と  
 古曲・新曲・現代曲  
 糸竹の道 きわめあい  
 指南の灯 消ゆることなく  
 会員の 結び和をもて いやかたく  
 求道の波路 洋洋と  
 丈清会の 邦楽ぞ  
 国の内外に ひびきわたらん  
 時をかぎらで ひびきわたらん

©1991 石橋令邑

(注) 縦譜(箏・十七絃譜)では、歌を箏(花雲調子)で記しています。縦譜では、他の楽器のパートを補助的に記載しています。ただし、複数のパートを集約し、オクターブも変えているところがあります。正確には、五線譜(スコア)をご参照ください。

加羅古呂庵ホームページ



26				21				16					
$\frac{2}{4}$ チ チ チ	$\frac{2}{4}$ 、チ、人	$\frac{2}{4}$ チ -	$\frac{2}{4}$ はチ	チ 人 <sup>第II</sup> 人	チ 人 <sup>第II</sup> レ レ レ	ロ レ レ レ	レ レ レ レ	レ レ レ レ	レ レ レ レ	レ レ レ レ	レ レ レ レ	レ レ レ レ	レ レ レ レ
$\frac{4}{4}$ ロ ロ 人 テ レ チ	$\frac{4}{4}$ 、チ、人、ツ、ロ	$\frac{4}{4}$ ロ 人 テ レ チ	$\frac{4}{4}$ ふる きを た す ね	ロ ロ 人 人 <sup>第I</sup> 人	ロ チ 人 人 <sup>第I</sup> 人	ロ チ 人 人 <sup>第I</sup> 人	ロ チ 人 人 <sup>第I</sup> 人	レ レ レ レ	レ レ レ レ	レ レ レ レ	レ レ レ レ	レ レ レ レ	レ レ レ レ
レ チ 人 人 チ	人 人 人 人	レ チ 人 人 人	あ た ら し く	ロ チ 人 人 人	、 ロ チ 人 人	、 ロ チ 人 人	、 ロ チ 人 人	、 ロ チ 人 人	、 ロ チ 人 人	、 ロ チ 人 人	、 ロ チ 人 人	、 ロ チ 人 人	、 ロ チ 人 人
$\frac{2}{4}$ ロ ロ 人 テ レ チ	$\frac{2}{4}$ 、チ、人、ツ、ロ	$\frac{2}{4}$ ロ 人 テ レ チ	ち く ど う の し る 入	チ 人 人 人	、 ロ チ 人 人	、 ロ チ 人 人	、 ロ チ 人 人	、 ロ チ 人 人	、 ロ チ 人 人	、 ロ チ 人 人	、 ロ チ 人 人	、 ロ チ 人 人	、 ロ チ 人 人
$\frac{4}{4}$ ロ ロ 人 テ レ チ	$\frac{4}{4}$ 、チ、人、ツ、ロ	$\frac{4}{4}$ ロ 人 テ レ チ	か え り み て	ロ 人 人 人	、 ロ チ 人 人	、 ロ チ 人 人	、 ロ チ 人 人	、 ロ チ 人 人	、 ロ チ 人 人	、 ロ チ 人 人	、 ロ チ 人 人	、 ロ チ 人 人	、 ロ チ 人 人

管絃丈清会歌 (2)

11											6節・十七絃 尺八II 尺八I 歌(男)			
ロ レ レ レ レ	チ 人 人 人	ロ レ レ レ レ	わ た り ま し	ロ レ レ レ レ	ロ チ 人 人 人	チ 人 人 人	ロ チ 人 人 人	レ レ レ レ	$\frac{4}{4}$ 十七絃 チ チ 人 人 人	$\frac{4}{4}$ 三〇 レ レ レ レ	$\frac{4}{4}$ 三〇 レ レ レ レ	$\frac{4}{4}$ レ レ レ レ	レ レ レ レ	
チ チ チ チ 人	ツ ツ ツ レ レ	チ チ チ 人 人	も ろ こ し の ふ え	ロ チ 人 人 人	チ 人 人 人	レ レ レ レ	レ レ レ レ	レ レ レ レ	レ レ レ レ	レ レ レ レ	レ レ レ レ	レ レ レ レ	レ レ レ レ	
人 人 人 人	チ レ レ レ	人 人 人 人	よ を へ て は	ロ チ 人 人 人	チ 人 人 人	レ レ レ レ	レ レ レ レ	レ レ レ レ	レ レ レ レ	レ レ レ レ	レ レ レ レ	レ レ レ レ	レ レ レ レ	
ツ ツ ロ 人 人 人	チ レ レ レ	ツ ツ 人 人 人	ふ け し ぐ は ち と	人 人 人 人	チ 人 人 人	レ レ レ レ	レ レ レ レ	レ レ レ レ	レ レ レ レ	レ レ レ レ	レ レ レ レ	レ レ レ レ	レ レ レ レ	
レ レ レ レ	ロ レ レ レ	レ レ レ レ	と き を す ぎ	レ レ レ レ	レ レ レ レ	レ レ レ レ	レ レ レ レ	レ レ レ レ	レ レ レ レ	レ レ レ レ	レ レ レ レ	レ レ レ レ	レ レ レ レ	

管絃丈清会歌 (1)

管絃丈清会歌

石橋 令邑 作詞  
加羅古呂庵 一泉 作曲

2024. 8. 12

